

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年4月18日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年4月18日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【6号機滞留水淡水化装置の安全弁一次側圧カススイッチの不具合について】 6号機滞留水淡水化装置の「濃縮水安全弁一次側圧力高」警報が発生。 警報を復帰しようとしたところ復帰できず。 原因は安全弁一次側圧カススイッチの不具合と推定。 今後、当該圧カススイッチを交換予定。	GⅢ	4月12日
2	【Fタンクエリアゼオライト浄化装置の出口流量計の指示不良について】 ゼオライト浄化装置において、循環浄化運転停止中にも関わらず、ゼオライト浄化装置出口流量計の指示値が0を示していないことを確認。 今後、当該流量計の点検予定。	GⅢ	4月16日